

こうちっ子

第11回

PTC活動「アロマ石けん作り」

河内小学校 教頭 竹林 正則

2年生のPTC活動は「アロマ石けん作り」です。PTCとは、(Parents)(Teachers)(Children)の略で、保護者・先生・子どもたちが一緒になって行う活動です。6学年すべての学年で行います。活動を通して、それぞれの親睦を深め、信頼関係を深めていくことを目的としています。やさしく言う・とみんなが「仲良く」なるための活動です。

本校では、PTAの学級世話部さんが、PTC活動のお世話をしてくださいます。2年生の学級世話部さんは、今回の「アロマ石けん作り」を計画・準備のすべてをしてくださいました。

アロマ石けん作りを教えてくださいくださる方は、自動車メーカーマツダのスペシャリストバンクに登録されている女性の方2名でした。

地域貢献をするために、

バンクに登録されている

うです。

普段は、

マツダの



おうちの人にビニールの口を持ってもらい、しっかりとつぶしています

入浴中の事故を防止しましょう！



寒い時期のお風呂は体が温まって気持ちいいですが、入浴中の事故が多いのもこの時期(冬季)です。

家庭の浴槽での溺死者数はこの10数年増加しており、その約9割が65歳以上の高齢者です。

入浴中の事故は、ほとんどが浴槽内で起きています。

入浴中の事故を防ぐために

①入浴前に脱衣所や浴室を暖める

温度の急激な変化による血圧の変動で失神し、浴槽内で溺れるケースがあります。脱衣所や浴室を暖め、部屋との温度差をなくすることが大切です。蒸気で浴

社員さんです。わかりやすく、丁寧に教えてくださいました。

◆作り方

- ①ナチュラルソープ50グラムをビニール袋に入れ、大きな粒をつぶして小さくします
- ②水10ミリリットルを入れてこねます
- ③アロマオイル5〜8滴入れます
- ④好きな形に成形します
- ⑤家に持って帰って1・2週間乾かすことができります

子どもたちは、図工の粘土工作のように楽しく活動できました。班ごとの親子間交流もできたようです。できあがった石けんを使って手を洗った感想を聞いてみました。

室内を温めるのもよいでしょう。

②湯温は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安に

熱い湯に長く肩までつかると日本人の入浴習慣が危険です。湯はあまり熱くしないようにして、10分までを目安に上げるようにしましょう。

③浴槽から急に立ち上がらない

入浴中に急に立ち上がると、脳が貧血状態になり一過性の意識障害を起こすことがあります。浴槽から出る時は、手すりや浴槽のへりを使ってゆっくり立ち上がるようにしましょう。

④アルコールが抜けるまで、また、食後すぐの入浴は控える

高齢者では、食後に



血圧が下がりがりすぎる食後低血圧によって失神することがありますので、食後すぐの入浴は避けましょう。

⑤精神安定剤、睡眠薬などを服用後の入浴は避ける

⑥入浴する前に同居者に一声掛けて、見回ってもらう

入浴中の死亡者の発見経緯として、いつもより入浴時間が長いことが多いです。入浴時の死亡事故を防ぐためには早期発見が大切と考えられます。

以上のことに気をつけて、入浴を楽しみ、寒い時期を乗り切りましょう。

佐伯区保健福祉課保健指導係

(直通) 943-9733

私の思い



中郷町内会会長の今田正道さんに原稿をお願いしていましたが、昨年10月に急逝されました。ここに哀悼の意を込めて、メッセージを送りたいと思います。

いつも地域・子ども達の為に尽くしていた誠実さがうかがえました。中でも、厄除箇所への迅速な対応には感銘を留めました。僕も今田さんのような男になりたいです。天国から河内のみんなを見守ってください。

PTA会長 山口雅史
公園をきれいにしてくれてありがとう。

山口星輝
いつも地域や子供たちのためにありがとうを言っていました。これからますます河内を見守ってください。

PTA副会長 後藤瑠美

いつも地域のために笑顔で動いて下さる姿はすごいなと思っていました。もと色んなことを教えて頂き、にがたのにお別れにむけて、残念でも、本当にありがとうございました。PTA副会長 竹田真子
中村の看板や児童館裏の棚など、いつもすぐに相談ののびたり、行動力もパワーもすごくて、しかも楽しくて、あんなのう人です。華南文子